

※※2012年12月改訂（記載要領変更に伴う改訂）  
※2008年6月改訂（リスク区分を記載しました）

服用に際しては、この説明文書を必ずお読み下さい。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

## 痔疾舌下療法剤

※ 第2類医薬品

# ヘモリンド 舌下錠

Haemolind® Buccal Tablet

### 【製品の特徴】

- ◆ヘモリンド舌下錠は、痔疾のうち痔核（俗にいういぼ痔）の治療薬で、舌下の粘膜から吸収される薬です。
- ◆ヘモリンド舌下錠の有効成分は、口中粘膜から血管に吸収されて患部に達し、こぶ状にふくらんだ痔静脈の血液循環を改善します。その結果、病変部の炎症はやわらぎ、痛み・出血などの自覚症状も軽快するとともに、痔核そのものも萎縮してきます。



### 【使用上の注意】

※※



#### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
  - (1) 医師の治療を受けている人
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
  - (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、吐き気・嘔吐、口内炎様の症状、腹部膨満感

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

軟便、下痢

## 【効能・効果】

内痔核、外痔核の症状の緩解

## 【用法・用量】

一般症状では1日3回毎回1錠を、急性症状では1日4回毎回2錠、慢性症では第1日に4回毎回2錠、第2日以降1日3回毎回2錠、以後1日3回毎回1錠を空腹時に舌下間に服用して下さい。

### 〈用法・用量に関する注意〉

- (1) かみ砕いたり、のみ込んだりしないで下さい（効果が低減します）。
- (2) 舌の下か、歯ぐきと頬の間に入れ、自然にとかして口腔の粘膜から吸収させて下さい。

## 【成 分】

ヘモリンド舌下錠は1錠中静脈血管叢エキス0.18mgを含む白色の錠剤です。

添加物としてD-マンニトール、結晶セルロース、白糖、ペプトン、カルメロース、マクロゴール6000、タルク、ステアリン酸Mg、乳糖水和物を含有する。

### 【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 使用期限（外箱に記載しています）を過ぎた製品は服用しないで下さい。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めの薬局・薬店、又は下記にお願い致します。

**東菱薬品工業株式会社 安全性情報部**

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-10-1

電話：03-3213-3923

受付時間：午前10:00～午後4:00（土、日、祝日を除く）



販売元

**扶桑薬品工業株式会社**

大阪市城東区森之宮二丁目3番11号

製造販売元



**東菱薬品工業株式会社**

東京都千代田区有楽町一丁目10番1号

UM-417-417A

